

## C01 と S01 の相違コマンド一覧

(注)コマンドは最初の"BT"を省略してあります。

コマンド	機能	パラメータ	C01	S01
A	自動着信に設定	なし、あるいは Inquiry アクセスコード		
B	UART ビットレートの変更	要求するビットレート(100bps 単位)		機能制限
BM	UART シリアル通信設定の変更	モードフラグの値		機能制限
C	接続開始	なし、あるいはクロックオフセット		機能制限
CN	接続先機器の名称取得	なし、あるいはクロックオフセット		機能制限
CU	指定した UUID へ接続開始	UUID のみ、あるいは UUID とクロックオフセット		機能制限
D	接続切断、自動着信の解除			
DM	切断メッセージの設定	メッセージ文字列		
E	接続・非接続・Park 状態の確認			
F	セキュリティ等フラグを設定	各種条件フラグの値		機能制限
G	ガードタイムの変更	ガードタイム(80ms 単位10進数)10 ~ 255		
H	スタンバイ状態へ遷移			×
I	デバイス検出(Inquiry)を実行	検出する最大数(0で強制終了)0-255、他		
J	パフォーマンスレベルの設定	パフォーマンスレベル 0 9		×
K	リンクキーをクリア			
L	内部設定値を取得する	取得する値を指定		
M	自分の BDAAddress を取得			
OC	デバイスクラスを設定	デバイスクラス		
OM	自動モード等の動作を設定	動作を指定		
P	自分の Passkey (PIN)を変更	Bluetooth Passkey (PIN)		
Q	パーク状態への遷移/解除	インターバル。パーク状態解除はパラメータなし		×
QM	パーク遷移メッセージの設定	メッセージ文字列		×
R	エスケープからオンラインへ			
T	接続先情報の変更。	Page Scan Repetition Mode, BDAAddress		
TT	接続先情報の変更。	Page Scan Repetition Mode, BDAAddress		
V	各種パラメータ値の設定	各種パラメータ値		×
X	機器名の設定	機器名		
Y	設定初期化	35CA 固定		